

石井っ子だより

平成28年4月7日発行

4月号

発行責任者 紺野 宗作

新年度スタート！

新1年生のご入学。また、新学年へのご進級おめでとうございます。暖かな春、新しい子どもや教職員を迎え、たくさんの出会いと新たな気持ちでスタートしました。

今年度は、16名の新1年生を迎え、全学年で165名、教職員20名での出発となりました。

今年度も教職員一同力を合わせて様々な教育活動にあたります。どうぞよろしくお願いします。

今年度のスタッフ紹介

校長 紺野宗作 教頭 佐藤 輝（郡山市立柴宮小学校より 昇任） 教務 伊藤 隆
1年担任 齋藤有紀 2年担任 遠藤智子 3年担任 村松 直子 4年担任 本田 夏季
5年1組担任 渡邊吉隆 5年2組担任 若松優（新採用）
6年1組担任 佐藤亮一 6年2組担任 三木剛（二本松市立安達太良小学校より）
ふたば学級担任 長澤こずえ 養護教諭 菊地翔子
主査 遠藤ひろみ 非常勤講師 渡邊信一良 用務員 田村勇一
介助員 小柳尚子 松原恵美子
調理員 山本美幸 古山恵子（新規）

平成28年度 1学期始業式・・・「石井小スローガン」

子ども達は、それぞれに「進級」をきっかけとして、様々な人たちと出会い、夢や希望を持つようになります。始業式では、石井小学校の子どもは、「こんな子になってほしい」というお話しをしました。

1つめは、「元気に誰にでもあいさつを交わすことができるようになることです。」

大切なのは、元気に 誰にでも・・・ということです。みなさんのあいさつはとても上手になってきました。これからは、先生だけでなく、地域の方や他の保護者の方などにも明るく、元気よく、大きな声であいさつできるようにして欲しいです。石井小学校をあいさつを交わし合う学校にしましょう。

2つめは、「読書が大好きな子になることです。」

読書は心の栄養です。今年度、学校では朝10分間読書をこれからも続けます。たった10分ですが、学校に来た日に毎日やると33時間分になります。「ちりも積もれば山となる」です。朝の10分を大切にしてください。また、週末読書もやっていきます。土曜日曜に10分間でよいので自分で10分間読書する時間を見つけてみましょう。1年後に読書が好きになったという報告を楽しみにしています。

3つめは、「家庭学習がしっかりできるようになることです」

たくさんの方が自主学習にも取り組めるようになりました。素晴らしいことです。みなさんは、お家に帰ってから、家の人から「勉強しなさい。」とか「宿題しなさい」などといわれた人はありますか。言われたことがある人はまだまだです。今年は、そう言われないう、自分から進んでやれるようになることを目標にがんばって下さい。

今お話した、3つのことを 今年度の石井小のスローガンとして取り組んでいきましょう！

①いつでも どこでも あいさつを ②たしもう 読書(どくしょ)に ③えに帰(かえ)ったら すぐ復習、

皆さんが努力して心も体も一回り大きくなってくれることを願っています。

着任式

始業式、入学式に先立ちまして、新しく転入された先生方の着任式がありました。学校を代表して6年生の鈴木涼太さんが心温まる歓迎の言葉を述べましたのでご紹介します。

「歓迎の言葉」

3名の先生方を石井小学校にお迎えできることをとても嬉しく思います。(中略)

石井小学校には3つの良いところがあります。1つ目は、大きな声で挨拶ができることです。校長先生にもよくほめられます。2つ目は、学校から見える景色がとても美しいことです。ぼくは、秋の風景が特に好きです。3つ目は、校舎が暖かいことです。冬でも暖房が必要ありません。太陽光などの施設のお陰でとても快適です。(中略)

石井小学校の子どもはみんな素直でやさしい子どもばかりです。今日から先生方からたくさんのことを学びよりよい学校づくりに精一杯努力していきます。どうぞよろしくお願いします。



入学式・・・あいさつが上手です。

入学式では、第1日の勉強として、校長式辞の中であいさつの練習をしました。全員大きな声で元氣よく「おはようございます」「よろしくお願いします」と言うことができました。とっても立派でした。学校を代表して6年生の橋本愛望さんが歓迎の言葉で石井小学校のよさを伝える内容を述べましたのでご紹介します。

「歓迎の言葉」

暖かい春の風が、いつもの年より早く桜の知らせを運んできてくれています。16名の1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは石井小学校の仲間です。

石井小学校は、他の学校に負けなくらいとても楽しく面白いところです。1年生の教室の前にはたくさんの石が埋まっている壁があります。それはロッククライミングといって、とても楽しく遊べます。休み時間などに元気に遊んでください。(中略)

次に、石井小学校には伝統があります。伝統は長い間受け継がれてきたものです。その一つが、元氣なあいさつです。朝、登校するとき地域の人にも必ずあいさつをします。あいさつをすると朝から元氣になります。だから、朝からどんどんあいさつしましょう。

2つ目は、下駄箱にくつのかかとをきちんと入れることです。朝、かかとをそろえて下駄箱に入れることで心が引き締まります。学校には、このようなルールがたくさんあります。このルールを守り、カッコいい1年生になってください。それでは、明日から一緒に楽しく学校に登校しましょう。

